

こうよう



No.36
2019.10.15



情報海洋科実習



産業経済科販売実習



機械技術科実習



総体壮行式



今どきの若いモンは

PTA会長 前田 貴志

今年度PTA会長を務めさせて頂いております私、前田貴志と申します。

今までこのようなお役目を頂戴する機会がなかったのも嬉しくもあり、かなりの重責も感じている次第でございますが、多くの皆様方のお力添えもあり、なんとか会長の席に着かせて頂けております。まずはお礼を申し上げます。



豊かな「共有」を

校長 荒木 順

保護者の皆様には、日頃より教育活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。私たち教職員は、ご子弟の学校生活が充実し、卒業後の将来が豊かなものとなりますよう、皆様とともに手を携えて参りたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、平成の世が終わり令和の時代がきました。期待に胸を弾ませる事ばかりではない。いご時世に頭を抱える大人達も多い中で、【今どきの若いモンは】実に伸び伸び生きていくように感じます。自分が今何をすべきか、今後自分はどうのように生きていきたいかを実はシビアに考えています。思春期最終形態である高校生ならではの悩みは沢山ある

さて、これからの社会で一層進展するであろう高度情報化やグローバル化に、本校生は対応していかねければなりません。そのために必要な力の重要な一つはコミュニケーション力です。本校の教育活動の中で、いろいろな場面で培う取り組みがなされております。

るでしょう。友人関係や恋愛事情、これからの進路やそれに向けての準備、日々の学校生活だけでもなかなかハードスケジュールです。大人だけがストレスと闘っている訳ではなさそうです。しかしそれでも、友人と手を繋いで大きな声で楽しく歌を歌いながら下校している姿、車で市内を走行中、私の車と分かると手を振ってくれる生徒、部活動の大会などでは近くまで来て笑顔で挨拶をし、その上輝いた瞳で「会いたかったです」などと言われたらもう一保護者として実に嬉しい気持ちになります。身近に感じれば感じるほど、子供達にもそれが

ところで、そもそもコミュニケーションとは何でしょうか。「伝えること」ばかりに気を取られてしまいがちですが、ちよつと違います。コミュニケーションの語源はラテン語の「コムニカチオ」で、意味は「分かちあうこと、共有すること」であるそうです。「伝える」だけでなく、相手の考えや思いを「受け取る」と「セット」になって初めて「共有」が成り立ちます。つまり、「お互いの気持ちがかかること」です。ちなみに、

伝わり気軽に色々な話をしてくれます。話を聞いていると【今どきの若いモンは】色々な考えをもつて鋭く今の世の中を見据えているなあと頼もしく感じる事があります。思いつかない斬新なアイデアもあつさり口に出してきて驚かされます。実に侮りがたし！

養老孟司（解剖学者）は「相手の気持ちがかかることが『教養』である」と言いました。コミュニケーションは教養に通じます。そして、コミュニケーションの基本は「挨拶」です。挨拶は、「挨拶する相手の存在を認める行為」であるから「共有」の前提となるわけです。

【いつでも、どこでも、誰でも】すかさず手を差し伸べてくれる【困った時の一〇番】でいられたらと切に願います。最後に、ひと昔【今どきの若いモン】だった私が、現【今どきの若いモン】のパワーに負けないようにより良いPTA活動を目指して邁進して参りますので、引き続き皆様のご理解ご協力、そしてご鞭撻の程何卒宜しくお願い申し上げます。

内外の活動（授業、実習、インターンシップ、部活動、交流事業など）において、挨拶から入り関係者と協働し「共有」する実践をこれからもたくさん積み重ねたいと思えます。年齢や文化の異なる人たちと接し、考えや思いを「共有」する実践を繰り返すこともとても大切だと考えます。ご家庭におかれましても、いろいろな話題で、楽しく豊かなコミュニケーション（共有）をたくさんお願いいたします。

今年度の活動がスタート

二〇一九年度PTA総会を開催

4月21日(日)、PTA総会を開催しました。

今年度のPTA総会は、階上地区への校舎移転後初めての開催となりました。当日は、多くの保護者が階上新校舎を訪れ、授業参観の後、総会、

学年懇談会、クラス懇談会が行われました。

総会では、昨年度の事業や決算報告、今年度の事業計画案や予算案、役員選任についてなど、全ての議案が原案どおり承認されました。



↑PTA 総会の様子



↑新役員紹介



→第1回PTA役員会の様子

学年懇談会やクラス懇談会では、今年1年の計画や学習方針などについて情報を共有しました。

また、これまでに役員会を2回開催し、PTA親子奉仕作業や、向洋祭などについて協議しました。さらに各専門委員会や各支部の活動も活発に行われています。

会長に前田貴志さんを選任

二〇一九年度PTA役員紹介

※敬称略()内支部名等

会長	前田貴志(松岩)	唐桑支部長	梶原美加
副会長	藤村めぐみ(鹿折)	大島支部長	菊田玲子
同	小松恵久夫(条南)	鹿折支部長	中村浩士
同	吉越 稔(条南)	気仙沼支部長	鈴木まち子
同	半谷勝章(教頭)	新月支部長	吉田正彦
顧問	小野寺まゆみ(松岩)	条南支部長	吉田 正
同	荒木 順(校長)	松岩支部長	熊谷勝也
幹事	鈴木郭子(唐桑)	面瀬支部長	佐藤信吾
同	伊藤由美子(唐桑)	階上支部長	熊谷 隆
同	小松 愛(大島)	本吉支部長	佐々木智彦
同	村上真人(鹿折)	南三陸支部長	菅原美由紀
同	紺野妙子(新月)	三学年委員長	梅木美枝
同	小野寺絵里奈(面瀬)	委員	菅野紀子
同	武田麻衣子(面瀬)	委員	熊谷千恵
同	鎌田みさえ(壺三陸)	二学年委員長	軍司裕文
監事	菅原昌倫(本吉)	委員	渡邊淳子
同	斉藤眞美(気仙沼)	委員	佐藤 歩
会計	平山由香利(階上)	一学年委員長	鈴木まち子
同	西城真弓(階上)	委員	小野寺寿記
同	小野寺徹(事務室長)	委員	紺野妙子
事務局長	伊比卓夫	事務局員	島山茂樹
同	鈴木瑛子	同	小野寺隆平
同	伊藤 匠	同	伊藤 匠

2019年度 PTA 支部総会 開催一覧

No	支部名	開催日	時間	会場	生徒数	会員数	新会員	出席数
1	階上	5/15	水 19:00	階上公民館	29	27	9	23
2	気仙沼	5/16	木 19:00	本校会議室	26	26	5	4
3	南三陸	5/20	月 19:00	鮎処えんどう	7	7	4	7
4	本吉	5/22	水 18:30	本校会議室	38	38	11	23
5	唐桑	5/25	土 19:00	唐桑町公民館	29	29	11	27
6	面瀬	6/6	木 19:00	面瀬地域ふれあいセンター	38	38	14	27
7	鹿折	6/7	金 19:00	鹿折公民館	40	40	13	17
8	条南	6/13	木 19:00	気仙沼中央公民館条南分館	43	43	10	16
9	新月	6/14	金 19:00	新月公民館	16	16	8	14
11	大島	6/19	水 18:30	大島開発センター	16	15	6	14
10	松岩	6/21	金 18:30	松岩公民館	66	64	20	34

5月15日(水)階上支部での支部総会開催を皮切りに、6月21日(金)までの期間において、11支部での支部総会が全て開催されました。各支部とも大勢の会員が参加しました。支部総会には、PTA本部から会長、副会長が出席。

支部長を中心に支部会員の協力のもとに行われました。支部総会では、昨年度の事業や決算報告、今年度の事業計画案や予算案、役員選任などが報告・協議の上承認されました。

PTA支部活動報告

PTA副会長 小松恵久夫



気仙沼支部



階上支部



本吉支部



鹿折支部



唐桑支部

『KYOから！未来を拓く』

PTA副会長 藤村めぐみ

8月22・23日に全国高P連京都大会が開催され校長先生・顧問小野寺さんと参加いたしました。参加者は一万人を超え、6つの会場に別れ講演・ワークショップが行われました。全てご紹介したいところですが、一部を紹介させていただきます。

①テーマ『情報教育を体験する』LINE(株)西尾勇気氏の講演から。LINEは便利

なツールでもあるが、文字だけでは状況を判断する材料が少ないため相手にうまく伝わりにくく、LINEはじめ等のトラブルの原因になることから、情報モラル啓発活動を展開しているところですが、子供たちだけではなく保護者の方にも知って欲しい。

②テーマ『学校教育・家庭教育に思うこと』日本電産(株)代表取締役会長 永守重信氏

東北高P連山形大会に行って来ました。

PTA顧問 小野寺まゆみ

7月5日東北高P連山形大会に伊比先生、藤村めぐみさん菅野紀子さんと参加してきました。朝早くの出発にも負けずに楽しく行く事が出来ました。「一人ひとりの個性が奏であう未来へ」自立、協働、創造をめざして各県PTAの活動報告も素晴らしかったです。そして、陰山英

男氏の講演「常識を破って子供を伸ばそう」は人生のレベールは小学校で決まると言う言葉に衝撃を受けました。勉強とは集中する練習であり学習の目的であるとのことでした。最後に親が変われば子供が変わると言う言葉に親も変化を恐れずに努めていきたいと思った大会でした。

の講演から。成績・偏差値、ブランド主義(有名校出身)だけでは社会で通用できなくなっている。常に前向きで積極的な考えと行動できる人材こそ会社の即戦力になっていく。自分の理想に『情熱』『熱意』『執念』を持ち続けられ

る人を育てる教育が必要である。グローバル化に対応し、企業がどのような人材を求めているのか、学校・家庭がどうあるべきかを学んだ内容の濃い2日間でした。



↑東北大会



↑京都大会

県高P連表彰者

菊田 誠一さん 佐藤 修一さん 齋藤 慎治さん

6月6日(木)13時30分から「パレスへいあん」にて、宮城県高等学校PTA連合会2019年度総会が開催されました。本校PTAからは、前田貴志会長、小野寺隆平事務局の2名が参加してきました。

これまで永年にわたるPTA活動へのご功績に対し、県P連より上記3名の方々に感謝状が贈呈されました。心より感謝申し上げます。



PTA 親子奉仕作業実 ～夏休みお掃除プロジ



産業経済科2年
熊谷夢大さん親子
夢大さん：いつもお世話になっている学校へ、感謝の気持ちを含めて掃除をすることができ

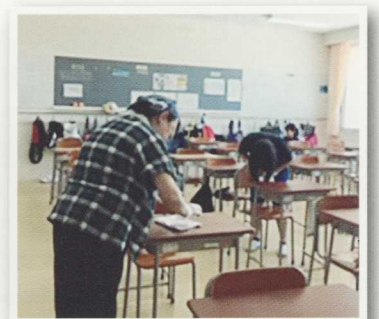
たので良かったです。

お父さん：去年も参加させていただきました。このような企画はとても良いことだと思っています。普段より多くのコミュニケーションをとれたので良かったです。掃除をしながら校舎内を見学させていただきましたが、とても充実した設備であり、素晴らしい環境で勉強させていただいていることがありがたいです。



産業経済科2年
菅原萌花さん親子
萌花さん：掃除を通して、普段のコミュニケーション不足を解消することができました。

お父さん：掃除をした状態で、新学期が迎えられることが良いです。



テニス部

第 68 回 宮城県高等学校総合体育大会

男子団体

- 1 回戦 ○気仙沼向洋 2 - 0 仙台●
2 回戦 ●気仙沼向洋 1 - 2 東北学院榴ヶ岡○

男子シングルス

- 1 回戦 小野寺凜 熊谷陽生 小野寺奏太
小野寺悠太 佐賀龍世 鈴木海斗
松本優羽 小野寺智大 佐藤隼
菅原伊織 畠山翔 畠山瑠偉
吉田恵佑

2 回戦 小松流座 村上楓太 佐藤凌

3 回戦 梶原祥貴

4 回戦 小野寺龍将 千葉朱怜 吉田優人

男子ダブルス

1 回戦 小野寺悠太・松本優羽組

小野寺智大・佐藤隼組

畠山翔・吉田恵佑組

2 回戦 小野寺凜・熊谷陽生組

小野寺奏太・佐藤凌組

佐賀龍世・鈴木海斗組

菅原伊織・畠山瑠偉組

3 回戦 小野寺龍将・千葉朱怜組

村上楓太・吉田優人組

5 回戦 梶原祥貴・小松流座組 (ベスト 16/256 組)

女子団体

1 回戦 ●気仙沼向洋 0 - 2 仙台第一○

女子シングルス

1 回戦 渡邊はるか 高橋瑠菜

2 回戦 菊地さゆり 畠山果穂 濱彩奈

長田梨菜

4 回戦 菊地音羽

女子ダブルス

1 回戦 濱彩奈・高橋瑠菜組

2 回戦 畠山果穂・渡邊はるか組

3 回戦 菊地さゆり・菊地音羽組

第 72 回 宮城県民体育大会テニス競技

男子シングルス

1 回戦 小野寺悠太

2 回戦 小野寺奏太 佐賀龍世 佐藤凌

鈴木海斗

3 回戦 松本優羽

男子ダブルス

3 回戦 小野寺奏太・佐賀龍世組

4 回戦 小野寺悠太・松本優羽組

佐藤凌・鈴木海斗組

女子シングルス

1 回戦 畠山果穂 渡邊はるか 長田梨菜

2 回戦 菊地音羽 濱彩奈

3 回戦 高橋瑠菜

女子ダブルス

1 回戦 濱彩奈・渡邊はるか組

高橋瑠菜・長田梨菜組

2 回戦 菊地音羽・畠山果穂組

ラグビー部

第 68 回 宮城県高等学校総合体育大会

ベスト 8 気仙沼向洋・石巻・宮城水産合同チーム

第 15 回 全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会 (KOBELKO CUP)

全国 4 位 東北ブロック代表選手

小野寺快周 鈴木太陽 尾形碧波 佐々木優弥

ヨット部、相撲部が 東北大会に出場!

男子バレーボール部

第 68 回 宮城県高等学校総合体育大会

●気仙沼向洋 1 - 2 仙台城南○

女子バレーボール部

第 68 回 宮城県高等学校総合体育大会

●気仙沼向洋 0 - 2 石巻好文館○

男子バスケットボール部

第 68 回 宮城県高等学校総合体育大会

2 回戦 ●気仙沼向洋 62 - 74 仙台工業○

全国高等学校選手権大会宮城県予選一次大会

1 回戦 ●気仙沼向洋 52 - 117 石巻○

女子バスケットボール部

第 68 回 宮城県高等学校総合体育大会

本吉地区予選

●気仙沼向洋 28 - 82 気仙沼○

●気仙沼向洋 37 - 80 本吉響○

地区予選敗退

相撲部

第 68 回 宮城県高等学校総合体育大会

団体戦リーグ 3 勝 1 敗 団体戦第 2 位

○気仙沼向洋 3 - 2 加美農業●

●気仙沼向洋 0 - 5 小牛田農林○

○気仙沼向洋 4 - 1 宮城県農業●

○気仙沼向洋 3 - 2 宮城県水産●

第 74 回 国民体育大会宮城県予選会

少年男子第 7 位 奥玉新之助

第 72 回 東北高等学校選手権大会

団体戦予選リーグ 0 勝 3 敗

●気仙沼向洋 1 - 4 五所川原農林○

●気仙沼向洋 0 - 5 平館○

●気仙沼向洋 0 - 5 金足農業○

柔道部

第 68 回 宮城県高等学校総合体育大会

男子個人 1 回戦 小野寺健人

女子個人 1 回戦 男帛美紅

第 73 回 国民体育大会柔道競技宮城県 2 次選考会

女子個人 男帛美紅 ベスト 16

ハイテク部

令和元年度 宮城県高等学校ロボット相撲大会

ラジコン型の部

〈決勝トーナメント敗退〉

小山幸正 (操縦)

〈予選リーグ敗退〉

熊谷明真 (操縦) 菅原 啓 (操縦)

第14回 若年者ものづくり競技大会 (県代表)

フライス盤職種

敢闘賞 梅木優輔

出場 熊谷 樹

メカトロニクス職種

三浦結人 天久武彦 (17位)

第57回 技能五輪旋盤職種2次予選会出場 (県代表)

小山孔平 高下広大

高校生ものづくりコンテスト宮城県大会電子回路部門

高橋幸敏 佐藤幹久 松本仲広

VFC

毎週：地域清掃活動 (階上駅・学校周辺) 毎月：

水梨キッズカフェボランティア

花の道45 植栽作業, ツールド東北2019, 第14回

高体連本吉支部総合文化祭「展示部門・活動報告・

防災検定」, 気仙沼児童センター・赤岩児童館・大

島児童館・鮎立児童館まつり, 24時間テレビ街頭募

金, ボランティア養成講座, 市民会館まつり, 鹿折

復興盆踊り大会, マザーズホーム, ふぁみりあ

他多数のボランティア活動に参加

電波研究会

第14回 高文連本吉支部総合文化祭

展示部門「ロボットのプログラミング制御体験」

ヨット部

第68回 宮城県高等学校総合体育大会

男子コンバインド (団体) 2位

男子420級 (個人)

4位 気仙沼向洋A (54887艇)

佐々木壮登・岡田翔希組 東北大会

5位 気仙沼向洋B (54886艇)

菊田航・佐藤直歩也組 東北大会

第59回 東北高等学校ヨット選手権大会 兼

第60回 全国高等学校ヨット選手権大会東北地区予選会)

男子コンバインド 7位

男子420級

11位 54887艇 佐々木壮登・岡田翔希組

14位 54886艇 菊田航・佐藤直歩也組

第74回 国民体育大会セーリング競技 宮城県予選

少年男子420級

3位 54887艇 菊田航・佐藤直歩也組

軽音楽部

第14回 高文連本吉支部総合文化祭

2・3年生バンド参加

第25回 宮城県高校対抗バンド合戦

3年生バンド「SANMA-KAN」奨励賞

卓球部

第68回 宮城県高等学校総合体育大会

男子団体

2回戦 ●気仙沼向洋0-3 東北学院○

男子ダブルス

1回戦 尾形魁・村田智哉組

男子シングルス

2回戦 高橋広大 高橋大翔 本多 嵩

村田智哉

第74回 国民体育大会卓球競技 (少年の部) 宮城県予選会

女子シングルス

1回戦 藪下円

2回戦 三浦佳奈 小野寺日順 菅原萌花

佐藤瑞記

令和元年度 全日本卓球選手権 (ジュニアの部) 本吉支部予選会

男子シングルス

第3位 村田智哉 (県大会出場)

第3位 本多 嵩 (県大会出場)

第8位 高橋拓海 (県大会出場)

バドミントン部

第68回 宮城県高等学校総合体育大会

男子学校対抗

1回戦 ●気仙沼向洋0-3 角田○

男子個人シングルス

1回戦 小山明斗 齋藤廉 鈴木隆恵

2回戦 佐藤賢次

男子ダブルス

1回戦 齋藤廉・佐々木伸哉組

佐藤賢次・鈴木隆恵組

千葉智喜・小松蓮生組

2回戦 小山明斗・尾形空組

女子学校対抗

1回戦 ●気仙沼向洋0-3 宮城広瀬○

女子個人シングルス

1回戦 佐藤実桜 小山莉乃

2回戦 奥村朱梨

女子ダブルス

1回戦 奥村朱梨・佐藤実桜組

硬式野球部

第101回 全国高等学校野球選手権宮城大会

2回戦 ○気仙沼向洋9-8 白石● (延長10回)

3回戦 ○気仙沼向洋7-2 古川黎明●

4回戦 ●気仙沼向洋1-3 仙台○

学校生活(4~8月)



4月8日 新任式

4月8日 入学式

4月9日 対面式

4月26日 2学年野外活動

5月15日 2学年カウンセリング講話

5月24日 JK1沿岸航海実習(大島一周)

5月29日 生徒総会

6月5日 3学年進路ガイダンス

6月19日 防災学習

6月20日 JK3ダイビング実習

7月1日 インターンシップ

7月4日 ものづくり塾

7月17日 薬物乱用防止キャンペーン

8月20日 東京2020復興イベントWS

8月28日 調理実習

バスケットボール

卓球

バドミントン

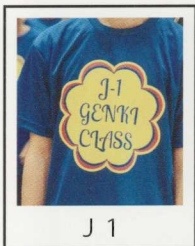
ソフトバレーボール

フットサル

ドッジボール

リレー

馬跳び競争



J 1



S 1



K 1



J 2



S 2



K 2



J 3



S 3



K 3

クラスTシャツ



選手宣誓

体育祭

総合優勝 K 3
2位 J 3
3位 S 3

6月27日(木)・28日(金)の2日間、体育祭が開催されました。
今年度は、新校舎になって初めての体育祭で、1日目は球技種目、2日目は運動会種目でした。
天井が高く広い体育館、広々としたラグビー場を使用している開催となり、各種目とも伸び伸びと楽しくプレーしていました。

防災教育

階上新校舎移転後、**防災教育**に力を入れて取り組んでいます

地域防災リーダー育成事業

「地域防災リーダー育成のための視察」

今年1月、新校舎落成記念事業の一つとして、地域防災リーダーの育成をねらいとした県外視察・交流を3泊4日で実施しました。引率したのは校長先生・岸先生・鈴木瑛子先生、参加したのは生徒会生徒5名です。

広島ロイヤルライオンズクラブ、広島原爆ドーム、平和記念資料館、人と防災未来センター、西日本豪雨で被災した倉敷市立真備陵南高校、本校と交流がある兵庫県立豊岡総合高校などを交流・視察しました。今年度も継続して1月に実施予定です。参加生徒・視察・交流先は未定ですが、昨年多くのマスコミにも取り上げられ深い縁もできたことから、倉敷市立真備陵南高校と交流、また防災教育関連施設等も視察予定です。そして、その報告を3月に全校生徒に行います。



平和記念資料館前にて



真備陵南高校での記念撮影

防災意識・防災対応力を高める

防災学習・総合防災訓練

今年は6回防災学習や防災訓練を行います。今年6月には第1回総合防災訓練として、「負傷者搬送訓練」を実施しました。また、地域防災リーダーからの『**もっと向洋高校の防災意識が高まるような取り組みをすべきだ**』という意見を参考に、「予告なしの津波避難訓練」「避難所設営訓練」「火災・煙体験訓練」など、より学校全体が防災意識・防災対応力が高まる実践的な訓練を行います。

それ以外にも、11月3日（日）に実施される階上地区総合防災訓練にも参加、12月には1学年に「救急救命講習」を行い、全員に「普通救命講習修了I」を取得させます。



6月 負傷者搬送訓練

部活動として防災活動に取り組む

VFC (Volunteer Friendly Circle) の防災学習・活動

VFC (Volunteer Friendly Circle の略称) は、毎週土日に様々なボランティア活動に取り組んでいます。今年も花の道45植栽活動・水梨キッズカフェ・児童館、児童センターまつりボランティア・ふぁみりあ託児ボランティア・24時間テレビ街頭募金活動など様々なボランティア活動に積極的に取り組んできました。平日は階上駅周辺の地域清掃活動や遊び研究などにも取り組んでいます。

今年からVFCは活動の柱の一つとして、防災学習や防災活動にも取り組んでいます。部活動として防災に取り組んでいる学校は珍しいです。現在まで「防災・自然災害とは何か」、「防災クイズ」「注意報・警報の違い」(防災ワークショップ)などを学習し、「校内の消火設備調べ(消火器・消火栓マップ作り)」「生徒目線の安全点検」の防災活動等に取り組みました。「防災クイズ」は「向洋防災検定」として作り直し、地区の総合文化祭で展示し、来客者に挑戦してもらいました。今後は「東日本大震災遺構・伝承館における防災ボランティア」「簡易トイレ組み立て訓練」等に取り組む予定です。



防災ワークショップの様子

向洋防災検定

10問の防災問題にチャレンジ!
全問正解で「向洋防災検定1級」を目指しましょう。

気仙沼向洋高校 VFC
(ボランティア・フレンドリー・サークル)

こうようPTA・子育て川柳

おんぶして 寝ていた頃が 懐かしい 一年 S科の母
 色々 大人になれば わかること 一年 S科の母
 また食べる 二時間前に朝ご飯 一年 ブラックサンダー
 成長期 息子はたてに 母は横に 二年 J科の母
 あいさつは リ!!理解不能 焦る父 二年 PTA太郎
 思い通りには、いかぬ天気と子のこころ。 二年 斉藤 眞美
 やっぱりね： 一番届かぬ 親の声 二年 お節介母ちゃん
 背丈より 態度の方が 成長期 二年 マカロニサラダ
 起きなさい だらだらしすぎだ 夏休み 三年 トクメイ
 練習着 わかっている 臭い嗅ぐ 二年 ビッグママ
 弁当を ダッシュで作る チンチンチン 二年 ビッグママ
 あっという間 息子の背丈 母追い越され じゃんこ先生
 輝けり 息子まぶしく 母見守りつ じゃんこ先生

編集後記

つい先日、入学式、始業式を終えたばかりと思っていたが、早いもので夏も終わり秋の涼しい風が感じられる様になりました。子供達も新しい教室にも慣れ、勉強、部活動に全力で励んでいる事と思います。私達保護者も、この子供達が笑顔で高校生活を送れる様、毎日全力でサポートしている事でしょう。

さて皆さん、今回の「こうようNo.36」はいかがだったでしょうか？今年度初めて調査広報委員会に参加し、不安もありましたが、先生方、調査広報委員の皆さんの協力のおかげで、「こうようNo.36」を無事に発行する事ができました。本当に感謝の言葉しかありません。親と一緒に過ごす事のできない学校生活。「話をしたい」と思っても、親とはなかなか会話が少ない事と思います。これを機に是非ご家庭で子供達と一緒に「こうよう」を御覧頂き、親子の会話のきっかけにして頂きたいです。

年号も平成から令和へ変わり、時代はこの子供達を中心とする新しい時代へと進んでいます。昨年度、待ち望んで

いたこの新校舎への移転。沢山の素晴らしい設備で子供達が学べる事を本当に嬉しく思います。この未来ある子供達の芽を潰す事なく、大人達は温かく子供達を見守っていきたいものです。そして子供達の更なる活躍を楽しみにしています。

最後になりましたが、この会報発行にあたり、原稿等にご協力頂き、本当に有り難うございました。まだまだ分からない事も多く、皆さんには多大なるご迷惑をお掛けする事とは思いますが、子供達の為に一生懸命頑張りたいと思いますので、今後共どうぞ宜しくお願い致します。

調査広報委員長 吉越 稔

Thank you



調査広報委員会の様子

PTA調査広報委員会

委員長

吉越 稔 (S1 偲永)

委員

熊谷 千恵 (J3 拓斗)

鈴木 郭子 (K3 隆恵)

菊田 玲子 (J2 航)

熊谷 勝也 (J2 優那)

斉藤 眞美 (S2 優奈)

渡邊 淳子 (S2はるか)

伊藤由美子 (K2 晃汰)

佐藤 信吾 (K2 友樹)

菅原美由紀 (K2 愛斗)

鈴木まち子 (S1 千陽)

事務局

小野寺 隆平